

# 3年度のごみについて

本市は、2年度に策定した第3期池田市一般廃棄物処理基本計画で17年度までに、家庭系および事業系ごみの総排出量を元年度比14%削減することを目標にしています。

3年度の状況についてお知らせします。

## ごみの排出量は3万1,182t

これは市民1人が1日当たり827gを排出していることとなります。

## ごみの収集処理経費は12億5,962万円

市民1人当たり1万2,189円の費用がかかっています。ごみ処理経費の一部には、指定袋と粗大ごみ処理券の販売収入が使われています。

## リサイクル量は3,859t

リサイクル率は12.4%で、そのうち、子ども会などが主体となって実施している集団回収は1,127tで、全リサイクル量の約29.2%を占めています。

## 家庭ごみの減量にご協力を！

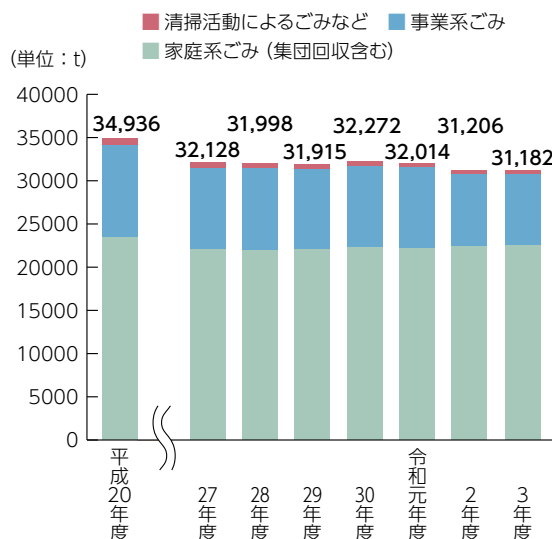
平成18年度の指定袋制導入直後に家庭ごみの排出量は大きく減少しましたが、その後はほぼ横ばいとなっています。一人ひとりが1日に排出するごみを100g減量すると、市全体で年間3,772tのごみ減量と1億5,236万円のごみ収集・処理経費の削減が見込めます(下表参照)。

家庭で実践できるごみ減量施策として「生ごみのひと絞り」があります。最も多く排出される家庭ごみは「燃えるごみ」で、その中でも特に大きな割合を占める生ごみはその80%が水分といわれています。各家庭で生ごみを捨てる前に、「ぎゅっ」と絞るだけで、ごみの排出量や収集・処理経費の削減に大きな効果が期待できます。ぜひご協力をお願いします。

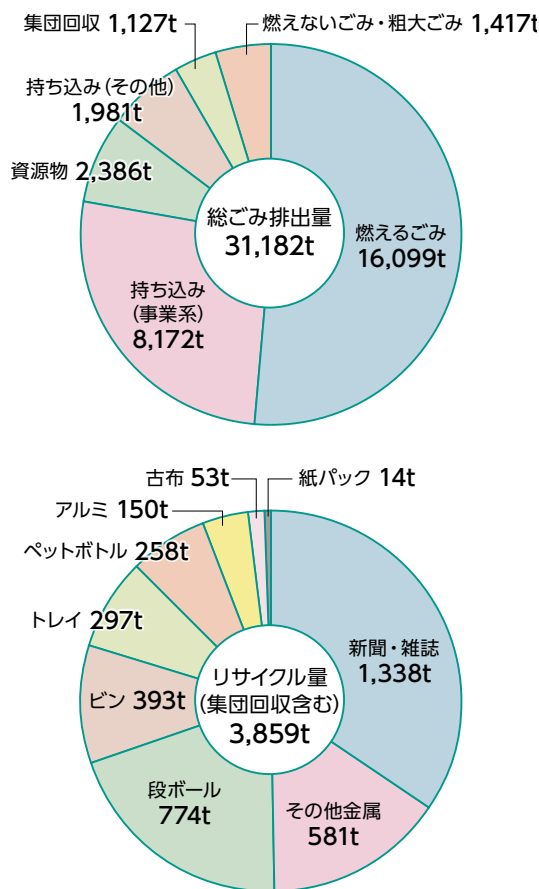
	年間	市民1人当たり換算
ごみの排出量	3万1,182t	302kg
1人1日100gのごみ減量をした場合のごみの排出量	2万7,410t	265kg
ごみの収集・処理経費	12億5,962万円	1万2,189円
1人1日100gのごみ減量をした場合のごみの収集・処理経費	11億726万円	1万715円

※表中の数字は端数処理をしています。

## ■ごみ総排出量の推移



## ■総ごみ排出量・リサイクル量



# 行財政改革推進プランⅢ 令和3年度最終報告

元年度から4年度までを改革期間としている行財政改革推進プランⅢについて、3年度の取組状況を報告します。

本市では、平成23年度から第6次池田市総合計画によるまちづくりに取り組んでおり、そのまちづくりの基本目標の一つである「行財政改革を推進し希望の持てるまち」を達成するために、次の4つの施策を実施しています。

- ①開かれた市政の推進
- ②健全な行財政運営の推進
- ③広域行政の推進
- ④情報通信技術の活用

同プランによる改革の目標と数値の推移は次のとおりです。

- ①財政調整基金残高 令和4年度末20億円以上
  - ②経常収支比率90%台
  - ③実働職員数（職員数から療養休暇、産前産後休暇、育児休暇を利用中の者や休職中の者を除いて算定した人数）600人程度（一般会計）
  - ④良質な市民サービスの確保のための「働き方改革」の推進（職場環境の整備）
- 《中期目標》安定的な財政構造の確立（臨時財源補てんをせず形式収支黒字化）

## 【各種数値目標の推移】

（単位 ①・④：中期目標：百万円、②：％、③：人、④ア：日、イ：％、ウ・オ：人、エ：件）

区分	平成30年度(参考)	令和元年度	2年度	3年度	4年度
① 財政調整基金残高(年度末)	5,348	5,250	4,812	4,934	—
② 経常収支比率	94.7	93.4	94.8	※93.0	—
③ 実働職員数(4月1日時点)	588	585	578	590	594
④ 働き方改革の推進					
ア 年次休暇の平均取得日数	10.1	10.1	10.9	11.0	—
イ 年次休暇の取得日数が10日未満の職員の割合	55.5	50.6	48.2	48.0	—
ウ 勤務時間の弾力運用の取得実人数	62	71	58	48	—
エ テレワークの実施件数	—	—	100	258	—
オ テレワークの取得実人数	—	—	44	71	—
《中期目標》形式収支	238	507	296	767	—
臨時財源補てん額を除いた場合	△166	34	△251	766	—

※3年度の経常収支比率は速報値。

3年度は、財政調整基金を取り崩すことなく形式収支黒字を達成し、経常収支比率についても、前年度から速報値において1.8ポイントの改善となりました。しかし、地方交付税や各種交付金の大幅な増加によるところが大きく、本市財政は依然として予断を許さない状況であるため、より一層の行財政改革を推進します。

なお、3年度の主な取組内容は、次のとおりです。

## ①開かれた市政の推進

【市民参画の推進】産官学民の連携による地域課題の解決

【広報機能の充実】ウェブサイトなど各種ツールを活用した子育て支援施策の効果的な情報発信、「ふくまる教志塾」Facebookページによる情報発信

【広聴機能の充実】市民と市長の直接対話の場の充実

【情報公開などの充実】パブリックコメント手続制度の推進による市民参画の場の確保

## ②健全な行財政運営の推進

【行政の効率性と財政の健全化の確保】市民ニーズに応じた提案事業の実施、AI技術などの新たな技術の導入による事務処理の効率化とサービスの向上、行政手続等における押印の見直し、共同利用施設の再編・活用などの検討を含む公共施設の適正配置に向けた取組の推進、都市再生整備計画に伴う満寿美公園の整備、市立池田病院の診療機能の向上による収支状況の改善

【歳入の確保】弁護士（任期付短時間勤務職員）による滞納整理の推進、ふるさと納税制度の活用によるみんなで作るまちの寄付の募集、自動販売機の市有施設への設置による行政財産の目的外使用の検討

【活力ある組織づくりと適正な人事管理】研修の実施と自学・自習の啓発による職員の資質向上

## ③広域行政の推進

【他市町との連携の強化】2市2町（池田市、箕面市、豊能町、能勢町）における広域連携による効率的な事務処理

## ④情報通信技術の活用

【情報システムの機能強化】スポーツ施設予約案内システムの運用、母子健康管理システムの導入による事務処理の効率化及びサービスの向上

【情報セキュリティ対策の高度化】住民基本台帳ネットワークや公的個人認証に係る内部監査の実施

今後も市民サービスの質を確保しながら、行財政改革に着実に取り組んでいきます。

※最終報告は市ホームページや行政情報コーナーでご覧いただけます。

問 行財政改革推進課 ☎754・7003

# 冬のチキチキスタンプラリー

「チキンラーメン」発祥の地である本市では、市内約40の飲食店でチキンラーメンを使った創作料理が提供されています。スタンプラリーに参加して、お気に入りの一品を見つけてみませんか。

## 開催期間

時 12月24日(土)～2月28日(火)

## 参加方法

市観光案内所、カップヌードルミュージアム 大阪池田、チキチキ探検隊参加店舗で配布しているスタンプ台紙に、カップヌードルミュージアム 大阪池田のスタンプ、チキチキ探検隊参加店2店舗(各300円以上の利用)のチェックを受けて市観光案内所で台紙を見せると、ひよこちゃんグッズをプレゼント(グッズの種類は抽選)。

※参加店舗の詳細は、チキチキ探検隊スマホサイトをご覧ください。



## 抽選で必ず当たるグッズ一例



チキチキ探検隊公式  
Twitterでもイベント  
を開催中!

詳細はこちら→



問 商工労働課 ☎754・6241

## 第33回 IKEDA文化DAY いけだ観光スポット 写真コンクール

「池田百景・いけだ観光スポット」写真コンクールに、48人・114点の作品が寄せられました。写真評論家による審査と人気投票で入選したのは、次の皆さんです。

### 〈審査員賞〉

#### 池田市長賞

大城 礼奈(城南) 「おててつないで 紅葉さんぽ」

#### いけだ市民文化振興財団会長賞

幸丸 正樹(豊能町) 「梅園の国際交流」

#### いけだ市民文化振興財団理事長賞

井本 晴代(五月丘) 「城跡公園の淡墨桜」

#### 審査員特別賞

本田 健二(渋谷) 「ライジング・ムーン」

#### スマートフォン賞

ISNA FAUZIA RAHMAH(神田)

「yellow ginkgo rug」



池田市長賞  
「おててつないで  
紅葉さんぽ」

### 〈人気投票賞〉

第1位 池田市観光協会会長賞

前川 敏夫(住吉) 「静寂の朝は、紅に輝く」

第2位 池田商工会議所会頭賞

動道 千歳(城山町) 「チョウトンボと赤トンボ」

第3位 関西・大阪21世紀協会賞

高田 元敬(城山町) 「癒やしのサンセット」

第4位 サンケイリビング新聞社賞

鶴田 紀子(伊丹市) 「食物連鎖」

第5位 佳作・耕文堂賞

小野 仁彦(豊中市) 「大きな手水鉢」

問 いけだ市民文化振興財団 ☎761・3131